

技術的条件集別表 27.2

IP通信網収容局ルータ接続インタフェース仕様

(ATM インタフェース)

注：本別表については、NTT東日本のみの適用です。

[参照規格一覧]

- JIS C5973 (F04 形単心光ファイバコネクタ 1998.5.20)
- JIS C6832 (石英系マルチモード光ファイバ素線 1995)
- JIS C6835 (石英系シングルモード光ファイバ素線 1991)
- ANSI T1.105-1995 (Synchronous Optical Network (SONET) – Basic Description including Multiplex Structure, Rates and Formats,) TTC JT-G957 (SDH多重系光インタフェース条件 第2版 1996.4.24)
- TTC JT-I150 (広帯域ISDN ATM機能特性 第3版 1996.4.24)
- TTC JT-I361 (広帯域ISDN ATMレイヤ仕様 第3版 1996.4.24)
- TTC JT-I610 (広帯域ISDNの運用保守原則と機能 第2版 1996.4.24)
- TTC JT-I371 (広帯域ISDNにおけるトラフィック制御と輻輳制御 第2版 1996.11.27)
- TTC JT-I356 (広帯域ISDNのATMレイヤセル転送性能 第1版 1997.11.26)
- TTC JT-I363.5 (広帯域ISDN ATMアダプテーションレイヤ(AAL) タイプ5仕様 第1版 1997.4.23)
- TTC JT-I432.1 (広帯域ISDN ユーザ・網インタフェース 物理レイヤ仕様—一般特性— 第1版 1997.4.23)
- TTC JT-I432.2 (広帯域ISDN ユーザ・網インタフェース 155520kbit/s および 622080kbit/s 物理レイヤ仕様 第1版 1997.4.23)
- ATM Forum ATM User-Network Interface (UNI) Specification Version 3.1 1994.9
- IETF RFC791 (Internet Protocol 1981.9)
- IETF RFC2684 (Multiprotocol Encapsulation over ATM Adaptation Layer5 1999.9)

1. 下位層(レイヤ1～2)仕様

1.1 物理的条件

シングルモード接続時

コネクタ仕様 JIS C5973 準拠

光ケーブル仕様 JIS C6835 SSM A-10/125 準拠

物理媒体レイヤ仕様 TTC JT-I432.1/2(物理媒体レイヤ仕様) 準拠

マルチモード接続時

コネクタ仕様 JIS C5973 準拠

光ケーブル仕様 JIS C6832 SGI-62.5/125 準拠

物理媒体レイヤ仕様 TTC JT-I432.1/2(物理媒体レイヤ仕様) 準拠

1.2 光学的条件

シングルモード接続時

TTC JT-G957 I-1(SM)準拠

マルチモード接続時

ATM Forum ATM User-Network Interface (UNI) Specification Version 3.1 (Physical Layer Interface Specification)準拠

1.3 論理的条件フレーム構成

ANSI T1.105 準拠

ただし、OC-3 のみを使用する。

1.4 伝送コンバージェンスサブレイヤ条件

TTC JT-I432.1/2(伝送コンバージェンスサブレイヤ仕様) 準拠

1.5 ATMレイヤ仕様

1.5.1 ATM機能特性

TTC JT-I150 準拠

1.5.2 ATMレイヤ論理条件

TTC JT-I361 準拠

なお、VPI/VCI値は以下のとおり。

VPI値	VCI値
0～255	32～16383

1.5.3 ATMレイヤのOAM機能

TTC JT-I610 準拠

1.5.4 トラヒック制御と輻輳制御

TTC JT-I371 準拠

ただし、5.4.1 ピークセルレート項においてVCCに関する機能は提供しない。

1. 5. 5 ATMレイヤセル転送性能

TTC JT-I356 準拠

1. 6 ATM アダプテーションレイヤとLLCカプセル化

AAL5 TTC JT-I363.5 準拠

SNAP、LLC IETF RFC2684 準拠

ただし、IEEE802.3 に準拠したBridged Ethernetを使用する。

1. 7 PPPoE仕様

技術的条件集 別表 27. 1 2. 3を参照する。

1. 8 PPP仕様

技術的条件集 別表 27. 1 2. 4を参照する。

2. ネットワーク層(レイヤ3)仕様

IP IETF RFC791 準拠

3. IP通信網収容装置における1ポートへ同時に収容可能なPPPセッション数の上限値について

IP通信網収容装置における1ポートへ同時に収容可能なPPPセッション数の上限値については、当社にて指定する。

4. 設定可能なVPI/VCI数の上限値及びVPI/VCI値について

設定可能なVPI/VCI数の上限値及びVPI/VCI値については、IP通信網収容装置のポート毎に当社にて指定する。

5. 各VCIへ同時に収容可能なPPPセッション数について

各VCIへ同時に収容可能なPPPセッション数については、当社と協定事業者間で別途協議の上、IP通信網収容装置のポート毎に決定する。